

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 12 月 1 日作成 第 1.0 版

研究課題名	膝蓋骨軸位 X 線撮影法の検討
研究の対象	2020 年 6 月から 2025 年 5 月の間に、当院放射線部において膝蓋骨軸位撮影および膝関節側面撮影を実施した患者さんのうち、撮影データが適切に保存され、解析可能な症例を対象とします。性別は問いません。
研究の目的	膝関節側面像から膝蓋骨軸位撮影における適切な撮影角度を予測する手法を明らかにし、膝蓋骨低位などの症例における整位不良を減らして撮影精度および効率を向上させることです。
研究の方法	本研究では、通常の診療で撮影された膝蓋骨軸位 X 線画像および膝関節側面 X 線画像を用いて解析を行います。 画像データから膝蓋骨の位置や膝屈曲角度などの情報を収集し、側面像から膝蓋骨軸位撮影に適した撮影角度を予測する方法について検討します。 いずれも過去の診療で得られた画像データを使用するものであり、新たに検査や処置を行うことはありません。したがって、研究対象の方に新たな負担や危険が生じることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 2 月 24 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 2 月 24 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】 通常の診療において撮影された以下の残余画像データを使用します。 ・ 診療で撮影された膝蓋骨軸位 X 線画像および膝関節側面 X 線画像（診療で得られた残余画像データ） ・ いずれも診療で得られた既存データを用いるものであり、新たな検査や処置は行いません。
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<p>個人情報の管理</p>	<p>情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありません。</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者</p>	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：横浜市立大学附属病院 放射線部 大平 祥吾</p>
<p>利益相反</p>	<p>本研究は、研究費を必要としない研究です。研究費が必要となった際には研究責任者は負担して実施します。本研究における開示すべき利益相反はありません。</p>
<p>研究組織（利用する者の範囲）</p>	<p>【研究機関と研究責任者】</p> <p>横浜市立大学附属病院 放射線部 （研究責任者）大平 祥吾</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学附属病院 放射線部 （研究責任者・問い合わせ担当者）大平 祥吾</p> <p>電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2931</p>	